

令和6年度主な取り組み

「南逆井地域グランドデザイン」に位置付けられた5つのアクションの中から、「よけみち」と「たまりみち」、「とまりみち」「かよいみち」の具体的な検討を行いました。また、4のアクションに対して、地域住民からの具体的な意見やアイデアを聞くため、「まちづくり勉強会」を開催しました。

① よけみちプロジェクト



令和4年度から取り組んできた「かまど広場」では、地域の小学生や、花を育てている市民団体等、地域住民が少しずつ活動の場として使い始めています。これからより地域の方々に使ってもらうために、車止めに道路から離して設置し、一時的な駐車スペースを設け「よけみち」としても活用できるように整備しました。



② たまりみちプロジェクト



市所有の土地を活用した防災広場「かまど広場」がより地域に根付いていくよう、月一回の活動日を設けながら、少しずつ空間整備を進めました。本年度は、初めて夜のイベントを実施したほか、パーゴラ制作、井戸周りの整備を行いました。また、地域活動に関心のある民間企業と連携し、防災をテーマにしたイベントも開催しました。



③ たまりみちプロジェクト（空き店舗活用）



昨年度調査した空き店舗の所有者にコンタクトを取り、一軒、空き店舗を活用できるようになりました。本年度は、この空き店舗を地域の方々と簡単に整備した上で、買い物・子どもの居場所・健康等、様々なテーマで活用を試みながら、地域の中でこういった場所や機能が求められているか、検討を進めました。



地域住民と行った空き店舗の片づけ・DIYの様子



空き家オープンデイ マーケットデイ、ワークショップ、オープンスペース



④ とまりみち・かよいみちプロジェクト

ルートが再編された移動スーパーの現地調査・ヒアリングを行った上で、今後の展開可能性を検討し、また、③の空き店舗活用の中で、利用者へのアンケートやヒアリングを行い、こういった買い物の場が求められているか検討しました。加えて、ワニバスの利便性向上を狙いとして、サイクルポートを2箇所設置しました。

